

獨占する事は全く統一のない、御劍の精神を奉せないものである。政府に統一がなかつた爲にかく發達して來たものと思はれる。先祖の權一筋の功名を末代迄持續し貴族院議員となり、衆議院で通過したものゝを握り潰すと云ふ様な事は全く統一のない事である。建國の詔勅にあるが如く民は元である國民は實だと仰せられてゐるのに、國民が生活の苦しさから出した法案を通過させねなかつた事は甚だ残念である。大名の中には農民は擇れば擇る程取れるものだと云つた態度が今日も尙ある事を遺憾に思ふ、幕府は大名を擇り、大名は農民を擇り全國に失業者が出來て何等の保護もせなかつた爲に社會正義に立つ團體即ち俠客なるものが現れた。創生會が生れたのも今日の政府に統一が失はれてゐる證據である。一番能力のある者が能刀の少い者の爲に働くのが家族精神である。世

界の平和もこの家族精神なくしては望めない。御劍の神器を奉ると言ふ事から世界に公道を闡明せなければならぬと思ふ今日宣言が變つた事は今迄の創生會は宣傳期であつたが今後には宣傳と同時に實行を加へねばならぬと言ふ事から變つたのであつて精神は同じである。現在發達した機械力を利用して總てを神たらしめる事が必要であり、西洋文化を手段として東洋文化を打ち建てねばならぬ、今日の行詰つた國家には必ず英雄が現はるであらう、従つて一時の景氣に心を緩め從來の古い袋を被つた儘進むならば日本の將來は實に心配になる。松蔭先生の弟子五百の内國家を背負つて維新の斷行に邁進した者は僅か十一名である只今創生會がかく大きくなつた事は近く新日本が生れる事だと確信する。自分の生死を精算して脚を總べてを散らして一息でも君國に盡さねばならぬ